



10/30
赤旗

埼玉県川口市で19日、戦争法の廃止に向

戦争法廃止へ市民決意

埼玉「オール川口集会」共・民あいさつ

けて広範な団体や市民が手をつなぐと呼びかけた「オール川口市民集会」が開かれまし

た。会場いっぱい、120人を超す参加者が詰めかけました。

藤本齊（ひとし）弁護士（東京弁護士会・第二東京弁護士会合同図書館館長）が講演し、戦争法の強行で

「憲法に穴が空けられた」と述べ、戦前の日本やドイツを例に「このままでは戦争の道に進んでしまう。（戦争法を廃止して）立ち戻

る必要がある」と訴えました。戦争法案ストップに、さまざまな国民の運動が広がったと語り、戦争法の廃止に向けた結集を訴えました。

政党から日本共産党と民主党があいさつ。共産党の伊藤岳参院埼玉選挙区候補は、戦争法廃止の国民連合政府実現を呼びかけ「立憲主義、民主主義を安倍政権から取り戻すために後押ししてほしい」と訴えました。民主

主党の菅克己県議も「立憲主義を守りたい」と連帯を表明しました。「ママの会」などの市民団体や労働組合の関係者が発言し、運動の前進へ決意表明しました。